

大谷地域総合整備事業の推進

【文化課・観光交流課・産業政策課】

1 目 的

「文化芸術の振興」「観光の振興」「安全対策の推進」を取組の柱とし、大谷地域の活性化に向けた総合的な事業の推進を図る。

2 概 要

(1) 文化芸術の振興【文化課】

①地域色ある文化芸術活動の支援

平成16年度から18年度にかけ、文化庁「文化芸術による創造のまち」支援事業を活用した様々な事業を行った。その成果として、地元の小・中学校では地域にちなんだ合唱曲「愛があれば」の練習・発表や、「ふるさと学習講演会」の開催などを、「総合的な学習の時間」や教科指導において、生きた教材として積極的に取り入れている。

これら特色ある文化芸術活動の支援を通じて、地域全体の文化に関する意識の向上を図る。

ア 事業スケジュール

- 平成18年度 若手石工たちの育成、「石彫体験講座」を実施
大谷石を素材にしたインテリア・エクステリアのデザインコンペを開催
- 平成19年度 地域独自での文化芸術活動継続の側面支援
大谷石の魅力再認識促進

②名勝・文化的景観推進事業

古くからの景勝地であり人々から賞賛されてきた大谷の奇岩群の中から2箇所が、平成18年に国の名勝に指定された。このほかにも姿川沿いに点在する奇岩は名勝としての価値を有していることから、申請に向けた課題整理を行いながら保護を図る。

また、大谷の採石産業の発達や人々の営みと共につくられた、採石場や大谷石構造物は、他の地域には見られない独特の景観が形成されている。景観とその成り立ちを文化財の観点から検証・評価し、国の文化的景観の選定を受ける。

これら優れた大谷の景観が有する価値を評価するとともに、人々にその価値の周知を行いながら、住民が地域への愛着や誇りを育むような普及啓発活動を進める。

ア 事業スケジュール

- 平成19年度 名勝保存管理計画の策定
文化的景観保存管理計画の検討
地域住民に対する普及啓発事業「大谷学」の実施
- 平成20年度 名勝の追加指定の申請
文化的景観保存管理計画の策定
重要文化的景観選定について国に申出

（２）観光の振興【観光交流課】

①大谷観光推進基本計画の推進

平成１６年３月に策定した「大谷観光推進基本計画」に基づき、大谷地域の特性や資源を活かした活性化策を推進する。

ア 事業スケジュール

平成１７年度 大谷七名山パンフレットの作成

大谷石効果の産業活用調査（宇都宮大学との地域連携事業）

⇒・大谷石効果の基礎調査

・大谷熟成食材体験ビュッフェ（都市観光フォーラム）の開催

大谷地区美観整備事業（岩だし作業等）の支援

平成１８年度 大谷石効果の産業活用調査

⇒宇都宮大学、地元団体、関係事業者によるブランド化への研究

大谷地区美観整備事業（岩だし作業等）の支援

平成１９年度 大谷地区美観整備事業（岩だし作業等）の支援

②地域資源の再発見事業

採掘坑内の見学やハイキングルートの開発、石工や芸術家による体験事業の創出など、通年で実施可能な観光事業の開発を行うため、「フェスタ i n 大谷」を活用した人材の育成や効果的な情報発信の仕組みづくりを行う。

（３）安全対策の推進【産業政策課】

①構造改革特区を活用した大谷石採取場跡地安全対策の促進

構造改革特別区域計画「地中空間を利用した溶融一般廃棄物（溶融スラグ）埋立処分事業」の認定申請に向けた地域の取組を支援し、大谷石採取場跡地の安全対策の促進を図る。

ア 事業スケジュール

平成１９年度 安全対策の推進に係る関係団体等との協議